

東中学校だより

# 東風 (こち)



No. 4

令和2年7月15日発行  
柏崎市立東中学校

TEL : 0257-24-2247

FAX : 0257-24-2248

MAIL : [higashi@kenet.ed.jp](mailto:higashi@kenet.ed.jp)

HPアドレス : <http://kedu.kenet.ed.jp/higashi/>

## 生徒の声を反映させた「第46回体育祭 運営計画」が決定！

校長

「今だからこそ、みんなの知恵を結集し、思い出に残る体育祭をつくろう！」

私が座談会で生徒会三役に投げ掛けた言葉です。生徒会三役は、翌々日に3年生全員へ体育祭アンケートをとり、生徒の考えをまとめました。

この3年生の行動力に私たち教職員も応えなければなりません。すぐに、生徒会三役と体育祭担当職員による話合いの場を設けました。これまでの中学校の体育祭といえば、「教職員が立てた計画の中で生徒が主体的に活動する」というものが多かったように思います。しかし、今回の体育祭はコロナウイルス対策と熱中症対策を考慮しなければなりません。したがって、生徒と教職員が互いの考えを出し合い、折り合いを付けて計画を立てることを大切にしました。話合いの主な内容は以下のとおりです。

### ＜生徒の意見＞

場所をとらない応援旗なら可能です。

密を防ぐために、4軍団編成がよいです。

フォーメーションをとりながら密を防ぐ。1、2年生をリードします。



校長室での話合い

### ＜教職員の意見＞

空き教室がなく、パネルは作成できません。

学年3学級のため、密を回避して3軍団編成で。

応援合戦は最も密になるので、中止にしては。

最終的に、生徒が提案した応援旗と応援合戦は、教職員が提案した3軍団で実施することに決定しました。また、種目の特性上3密の回避が難しい騎馬戦やタイヤ取りなどの団体種目については、「1回勝負」とし、時間短縮による密回避で折り合いました。話合いをとおして、「校歌や応援歌を後輩たちに歌い継ぎたい。」という3年生の思いを知ることができました。

私は、これからも生徒と教職員との話合いを大切にしていきたいと考えています。それは、生徒は勿論、私たち教職員にとっても意味のある活動だと考えるからです。

相手の目線に自分の目線を合わせ、考えに耳を傾ける謙虚さに、相手は心を開くのではないのでしょうか。そして、今まで気付かなかった相手の「よさ」に気付くことができるようになるのではないのでしょうか。このことは、子どもも大人も同じです。



体育祭まで2か月を切りました。軍団決めに一喜一憂する生徒の声が校長室にも届いています。私は、今からワクワクが止まりません。

詳しい日程、プログラム等は、後日ご連絡いたします。

## キャリア教育の取組 ～2年生：職業講話 3年生：高校説明会～

### ◇2年生：「働く大人に学ぶ 職業講話」

感染防止のため、今年度の職場体験学習を中止としました。代わりに、今年度は地域で活躍されている職業人の方々による「働く大人に学ぶ 職業講話」を3回実施します。

第1回「職業講話・マナー講習」 6月30日（金）

講師：宮田様、市川様、平川様、品田様

「自分から考えて行動すること」や「失敗を次に生かすこと」の大切さを分かりやすく、ユーモアを交えてお話していただきました。



接客の体験

第2回「職業選択へ今、学んでおきたいこと」7月7日（火）

講師：柏崎日報編集長 田中様

文章のまとめ方や読み手への伝え方のコツを教えてくださいました。また、仕事上で大切にしていることを教えてくださいました。



講話の様子

第3回は、柏崎市内10業種の職業人による職業講話を8月に計画しています。ご都合がございましたらご参観ください。

### ◇3年生：高校説明会



7月9日（木）に高校説明会を開催しました。ねらいは、①高等学校等の特色を理解し、進路選択の材料とすること、②進路実現に向け、学校生活を充実させようとする意欲を高めること、の2つです。

当日は、9つの高等学校・高等専門学校様から短い時間の中で、各校の特色ある教育活動についてご説明いただきました。各校の説明から、ポイントをまとめました。

<b>柏崎高等学校</b>	「自主自律」と「文武両道」の精神を重んじる進学校。東中卒業生63人が在籍。9割以上が大学進学を希望。明確な目標をもって入学してほしい。
<b>柏崎常盤高等学校</b>	知徳体のバランスを大切に、優しく思いやりのある高潔な生徒の育成。「自分で」高校を選び、「自分で」合格のための計画を立ててほしい。
<b>柏崎総合高等学校</b>	「自分探し」をサポートする学校。総合学科では人文・自然、ビジネス・情報、アグリ・フード、生活・福祉の4系列に分けて学習。
<b>柏崎工業高等学校</b>	東中卒業生61人が在籍。1年次は工業科として「くくり募集」するが、2年次から6コースに分かれて専門的な学習を行う。（コースの再編あり）
<b>長岡工業高等専門学校</b>	「高専」はエンジニアを育てる教育機関。学費が安い、卒業後の進路（国公立大学への編入、大手企業への就職）が安定している。
<b>中越高等学校</b>	第一志望で入学する生徒（活発な部活動で自分を磨きたい等）が約6割。普通コースと特進コースに分かれ、1校時45分で7時間授業が毎日ある。
<b>帝京長岡高等学校</b>	自分の目的に応じた「特別進学、文理進学、アスリート進学、総合」の4コースで学習できる。帝京大学グループ校への進学制度がある。
<b>新潟産業大学附属高等学校</b>	全国レベルの部活動、市内2位の大学進学者数。一人ひとりの夢を叶えるための様々な指導が充実。奨学金、就学支援金制度がある。
<b>出雲崎高等学校</b>	単位制による定時制高校。3年間で74単位を修得すれば卒業できる。基礎学力の定着を目指した分かる授業。専門のスクールカウンセラーが常駐。

2時間に及ぶ説明を真剣に聞いていました。高校の校長先生からは「東中学校3年生の聞く態度が素晴らしかったです。気持ちよく話しをすることができました。」と誉めてくださいました。多くの保護者の皆様からもご参加いただき、ありがとうございました。

# 青春・熱血！プロジェクト 激励会&結果報告

## ◆ 激励会：7月10日（金）



学年朝会での練習風景

連日の雨で7月8日（水）に予定していた激励会を校内放送による激励会に変更して実施しました。

応援委員の進行で、各部の部長から練習試合への意気込みを述べてもらいました。すでに引退し、試合に参加しない部の部長からは、これまでの活動を振り返り、思いを述べてもらいました。



放送による激励会

生徒会長からは、3年生のこれまでの努力に対する労いと、1・2年生に向けての熱いメッセージを伝えてもらいました。放送を終えて教室に戻った部長たちを、温かい拍手で迎える声が3年生教室から聞こえてきました。

## ◆ 練習試合の結果

### 【陸上】

#### 女子100m予選

・高橋希愛(3)	6組1位
・藤林優心(2)	1組6位
・小玉しずく(2)	2組8位
・須田詩菜(2)	3組5位
・堀 紗雪(2)	4組5位
・廣川璃湖(2)	5組7位
・小出明依(2)	6組4位

#### 女子100m決勝

・高橋希愛(3)	13.58
(第1位)	

#### 女子1年100m

・小出依珠(1)	2組3位
・竹田愛梨(1)	3組1位
・持田心愛(1)	4組1位

#### 女子共通800m

・渡辺乙花(3)	1組9位
・遠藤 碧(2)	2組4位

#### 女子共通走幅跳

・飛鳥井那月(3)	6位
・曾田彩寧(3)	11位

#### 女子共通4×100m R

・Aチーム	
(遠藤-小出-持田-高橋)	
1組2位 (総合第2位)	
・Bチーム	
(小玉-竹田-小出-須田)	
2組7位	

#### 男子2.3年100m決勝

・中村烈大(2)	5組5位
・松崎壮真(2)	6組7位

#### 男子1500m

・平吹一真(2)	1組6位
・若木琉夷(1)	2組6位
・山田愛翔(1)	3組4位

#### 男子400m

・中村陸隼(3)	5位
----------	----

#### 男子110m H

・八木響聖(2)	4位
----------	----

#### 男子1年100m

・花水琉斗(1)	1組4位
・本間龍生(1)	2組2位
・柝澤來樹(1)	2組7位
・吉田陽翔(1)	3組4位
・小川泰生(1)	3組6位
・島田葉汰(1)	4組4位

#### 男子3年100m

・中村陸隼(3)	3組4位
----------	------

#### 男子共通4×100m R

・Aチーム	
(中村-松崎-花水-中村)	
3組6位	
・Bチーム	
(柝澤-八木-本間-島田)	
1組3位	

### 【ソフトテニス男子】

#### <午前部の部>

A…阿部大雅(3)、押見羽空(3)、高橋力生(2)	
河内瑛斗(2)、小山颯馬(2)、伊藤力嗣(2)	
東中 2-1 第三中B	
東中 1-2 第三中A	
東中 0-3 鏡が沖中A	
B…本間洗成(3)、品田凌羽(3)、田中大世(2)	
笠原隆世(2)、高橋理久(2)、山田祐聖(1)	
東中 2-1 鏡が沖中B	
東中 0-3 鏡が沖中A	
東中 1-2 第三中B	

#### <午後部の部>

Aチーム	
東中 3-0 瑞穂中B	
Bチーム	
東中 3-0 瑞穂中C	

### 【ソフトテニス女子】

新沢陽莉(3)、石塚彩椰(3)、飯田彩良(2)	
海老名百果(2)、横内咲那(2)、高野こはる(2)	
東中 0-3 鏡が沖中	
東中 2-1 松浜中	
東中 1-2 瑞穂中	

### 【卓球男子】

有坂元希(3)、森山泉吹(3)、清水聡太(3)	
青木勇人(3)、前澤知輝(3)、関矢涼介(3)	
東中 2-3 南中	
東中 2-1 鏡が沖中	

野球は7月18日（土）に延期になりました。男女バスケットボール部は、7月18日（土）、19日（日）に柏崎市総合体育館で行われます。結果は次号でお伝えします。

# 東中学校区の先生方による「学級づくり」研修会を開催

研究主任

今、教員に求められている力には、確かな学力を育む学習指導や生徒指導といった不易な力だけでなく、時代の変化に伴う教育課題に対応していく力があります。来年度から実施される新学習指導要領のもと、生徒がこれからの時代に求められる資質・能力を身に付け、能動的に学び続けることができるようにするため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくりが急務です。そのため、本年度は「だれとでも協働して取り組むことができる関係を、学級を中心に構築しよう」と、職員研修を進めています。

6月22日（月）上越教育大学教職大学院教授の赤坂真二先生をお招きして、「学級づくりの基礎・基本」について職員研修を行いました。この分野のエキスパートで、全国規模で活躍されている赤坂先生の講義に、校区の小学校からも多くの先生方が参加しました。以下、講義の一部を紹介します。



赤坂先生を囲んで記念写真

○学級づくりは、学校づくり。

○5月6月は、セロトニン（幸せホルモン）が減少する季節。生物学的にも不登校傾向になりがちで注意。

○子どもたちに今一番必要なのは、レジリエンス（心の回復力）。これは、信頼する他者がいると高まる。

○お調子者がいる学級は、何でも言える・守られている安心感がある。教師を信頼し、好意や安心感、素直になり、幸せな気持ちになる。

○友人関係形成力やその親密度の高さは、学習活動や学校全体に対する適応度も高くなる。

赤坂先生は、「コロナ休校はこれまでやってきたことを問い直すよい機会となり、追われる日常から解放された。分散登校中は子どもにとって何もしなくていい本当の休み時間となり、大人もしっかり子どもに向き合うことができた。昔の子どもはストレスが限界になると反抗した。指導の修正ができたが、今の子どもたちは嫌だと言わない。」など、興味深いお話がありました。

## 今後の予定

- 7月27日（月） 個別面談（～8/6）
- 28日（火） 知能検査（1年、3年）
- 29日（水） NRT 学力検査（1～3限）
- 30日（木） NRT 学力検査（1、2限）
- 31日（金） チャレンジタイム（国語②）



8月4日（火） 2年職業講話（2、3限） 体育祭軍団会②

5日（水） 体育祭軍団会③

6日（木） 体育祭軍団会④

7日（金） 短縮4校時

11日（火）～21日（金） 夏季休業

11日（火）～14日（金）、17日（月） 学校閉庁日

